

# 事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
22322	墓地管理事業	都市整備部	公園緑地課	2
52121	都市公園整備推進事業	都市整備部	公園緑地課	3
52121	公園緑地事務事業	都市整備部	公園緑地課	4
52121	都市緑化推進事業	都市整備部	公園緑地課	5
52122	城山公園整備事業	都市整備部	公園緑地課	6
52122	城山公園史跡調査事業	都市整備部	公園緑地課	7
52122	城山公園管理事業	都市整備部	公園緑地課	8
52122	松山総合公園管理事業	都市整備部	公園緑地課	9
52123	公園整備安全安心対策事業	都市整備部	公園緑地課	10
52123	松山市公園管理協力連絡協議会運営補助金事業	都市整備部	公園緑地課	11
52123	公園緑地一般管理事業	都市整備部	公園緑地課	12
52123	空港周辺公園整備事業	都市整備部	公園緑地課	13

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	総務担当	連絡先	948-6094	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	渡瀬 彰	担当	田中 英二	

1.事業概要【Plan】

事業名	墓地管理事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)		事業区分	1:直営	
22322							
基本目標	生活に安らぎのあるまち【安全・安心】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	安全に暮らせる環境をつくる		-	-	-	-	
施策	良好な衛生環境の維持						
主な取組	生活衛生の向上	根拠法令	墓地、埋葬等に関する法律・松山市墓地条例				
取組みの柱	斎場、霊園の整備・管理						
目的・背景	松山市墓地条例により設置された22か所の市営墓地及びロシア兵墓地の適正な維持管理を行う。墓地、埋葬等に関する法律及び同施行規則に基づき、無縁と思われる墓地を整理し、将来購入を希望する市民に対し再貸付を行う。なお墓地は法律施行前から存在しており、法施行後に市の管理となった。						
対象・内容	市営墓地の共用部分の清掃等の委託契約を締結し、維持管理を行う。市営墓地使用者の継承等の墓地手続き申請を処理し、許可証を交付する。返還のあった区画を整備し、再貸付を行う。無縁改葬手続きのための墓地調査を行う。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	衛生費	項	保健衛生費	目	環境衛生費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	市営墓地廃棄物等分別・収集・処分業務委託料		5,148
予算(千円)	事業費計	38,326	37,908	33,973					
	国費・県費								
	市債								
	その他	39,420	39,420	34,400					
一般財源	-1,094	-1,512	-427						
決算(千円)	事業費計	38,173	33,280			主な取組内容【R4】	墓地の維持管理 使用者台帳の管理 返還墓地の再貸付		
	国費・県費								
	市債								
	その他	30,612	29,540						
一般財源	7,561	3,740							
人役	正規職員	3.0	1.7	1.7		特記事項	令和4年度から保健所生活衛生課から事務移管		
	その他								
	合計	3.0	1.7	1.7					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	市営墓地貸付	目標	-	73	63	63	永代供養や納骨堂を求めている方が多いため、貸付が伸び悩む。	
		実績	-	60				
	現状維持	区画	達成率	-	82.0%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	特に問題なく市営墓地の維持管理を行っており、市営墓地の清掃等や無縁墓地を整理することにより、良好な墓地の衛生環境を維持できた。						
課題	墓地を継承する人が居なくなり、無縁墓地となっている区画がある。一方、墓地を必要としている人もいるため、無縁整理を行い、再貸付を行う必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	家庭の事情等により、いろいろな墓地の選択肢があるため現行のまま継続していく。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	山崎 洋一	担当	東倉 一博	

1.事業概要【Plan】

事業名	都市公園整備推進事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
52121								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する			-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成							
主な取組	公園緑地の整備		根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例、松山市緑の基本計画				
取組みの柱	身近な公園や緑のあるまちづくり							
目的・背景	都市計画法に規定する開発許可に伴い、帰属することとなる公園、緑地等のほか、借地公園などの受入れと整備の充実を図る。公園の整備に伴い、事業を開始。							
対象・内容	開発公園や借地公園 ・開発許可に伴い、帰属される都市緑地の園名板及び管理施設の整備を行う。 ・市民1人当たりの公園面積の増加を目的に借地公園の受入を行うための整備を行う。							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	開発による寄付公園の整備工事費		519
予算(千円)	事業費計	1,500	1,500	1,500					
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	0							
	一般財源	1,500	1,500	1,500					
決算(千円)	事業費計	746	519			主な取組内容【R4】	開発により整備された公園を協定書に基づき市の管理にするため、寄附公園の園名板や注意看板等の整備を行う。		
	国費・県費	0							
	市債	0							
	その他	0							
	一般財源	746	519						
人役	正規職員	0.2	0.2	0.2		特記事項	寄附公園が想定より少なかったため		
	その他								
	合計	0.2	0.2	0.2					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	開発による寄付公園の整備	目標		-	-	-	-	-
		実績		3	1			
	現状維持	件数	達成率	-	-			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	予定どおり事業が実施できたため。良好な都市空間の確保に寄与している。						
課題	平成12年度以降の開発公園は、市への寄付が開発許可の条件となっているが、協定書に基づき公園管理協力を組織立てすることで、市が管理できるようになっている。しかし、公園管理協力が組織できない場合は、公園管理については、開発業者もしくは、近隣住民が行わなくてはならない状況である。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	年間に数件の開発公園が新設されており、今後も必要な事業である。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	総務担当	連絡先	948-6519	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	渡瀬 彰	担当	立町 緑	

1.事業概要【Plan】

事業名	公園緑地事務事業	事業性質	2:その他		事業区分	1:直営	
52121							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画（実施計画）	総合計画（笑顔プログラム）	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する		-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成						
主な取組	公園緑地の整備	根拠法令	-				
取組みの柱	身近な公園や緑のあるまちづくり						
目的・背景	市民が安心して憩える公園及び緑地の維持管理に努めるとともに、快適な環境づくりを図ること。公園の維持管理を適正に継続する必要がある。						
対象・内容	公園あるいは公園の利用者 ・公園の占用、使用、施設設置及び施設管理の許可 ・水利組合に対する謝礼（城濠水導入） ・日本全国緑地協会、全国都市公園整備促進協議会等への負担金拠出						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園緑地総務費
事業費／財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費（千円）【R4決算】	城濠水導入報償費		398
予算（千円）	事業費計	1,001	1,465	1,225					
	国費・県費								
	市債								
	その他	791	773	800					
一般財源	210	692	425						
決算（千円）	事業費計	971	1,136			主な取組内容【R4】	・水利組合に対する謝礼 ・日本全国緑地協会、全国都市公園整備促進協議会及び日本さくらの会への負担金拠出		
	国費・県費								
	市債								
	その他	971	841						
一般財源		295							
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記事項			
	その他	0.5	0.5	0.5					
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度（最終目標年度）	目標の達成又は未達成要因の分析（令和4年度）	
	目指す方向性	単位							
成果指標	負担金等の適正執行	目標	5	5	5	5	滞りなく支払いができたので、現行のまま継続していく。		
		実績	5	5					
	現状維持	件数	達成率	100.0%	100.0%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	その他							
	理由	予定どおり実施できた。							
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続		左記の理由	特になし	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	緑化推進・墓地等担当	連絡先	948-6854		
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	眞鍋 大樹	担当	森 潔市	鈴木 則雄	

1.事業概要【Plan】

事業名	都市緑化推進事業	事業性質	1-2:自治事務(できる規定あり)		事業区分	5:補助金・負担金	
52121							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する		○	-	-	○	
施策	良好な都市空間の形成						
主な取組	公園緑地の整備	根拠法令	松山市自然環境保全条例、松山市緑の基本計画				
取組みの柱	身近な公園や緑のあるまちづくり						
目的・背景	市民の暮らしにとっても大切な緑を、『まもり』、『つくり』、『そだてる』ことを基本にまちの緑化を進め、花と緑あふれる潤いのあるまちづくりをめざす。昭和62年に、財団法人松山市緑化基金(既に解散)により、基金の造成が開始されたことに伴い、事業を開始した。						
対象・内容	市内で花いっぱい運動や緑化推進に取り組む人を対象として、まちの緑化を進めるため花と緑に触れあう場づくりを支援している。 1. 生け垣・庭木などの奨励事業として補助金を支出する。 2. 地域の花壇やプランターでの花いっぱい運動を行い、種子や花の土などの資材を提供する。 3. 花づくりボランティアを育成し、会員に資材を提供する。 4. 緑化市民まつり・園芸教室・松山植木まつりの開催時に、会場設営など費用負担する。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	都市緑地費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	緑のまちづくり奨励金外補助金		3,978
予算(千円)	事業費計	15,037	15,049	16,089					
	国費・県費								
	市債								
	その他	15,037	15,049	16,089					
一般財源									
決算(千円)	事業費計	10,083	11,716			主な取組内容【R4】	・民有地における緑の保全と緑化推進に関する奨励金の交付 ・花づくりボランティアの育成 ・花いっぱい運動 ・緑の普及啓発		
	国費・県費								
	市債								
	その他	10,083	11,716						
一般財源									
人役	正規職員	1.0	2.0	2.0		特記事項			
	その他	3.0	2.0	2.0					
	合計	4.0	4.0	4.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
成果指標	補助金交付本数	目標	-	-	-	-	-		
		実績	147本	147本					
	現状維持	本数	達成率	-	-				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	民有地における緑化推進活動(生垣・庭木)に対し奨励金を交付している。花いっぱい運動(プランター花壇事業・コミュニティ花壇事業)本事業の実施により、市民のまちの緑化に対する意識が高まっているため。							
課題	民有地における緑化推進活動(生垣・庭木)に対し奨励金を交付しているが、生垣の申請件数は年々減少傾向にある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	・庭木への奨励金は市民ニーズが高い。生垣への奨励金は、危険性のあるブロック塀への補助事業と連動しており必要性は高い。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	公園計画・城山整備担当	連絡先	948-6497		
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	西村 直人	担当	相原 研吾	黒川 秀平	

1.事業概要【Plan】

事業名	城山公園整備事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)		
52122								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約		
政策	特色ある都市空間を創出する		○	○	-	○		
施策	良好な都市空間の形成							
主な取組	公園緑地の整備	根拠法令	文化財保護法、都市公園法、都市計画法、松山市都市公園条例					
取組みの柱	歴史文化や自然を生かした公園の整備							
目的・背景	・城山公園を整備することにより、史跡松山城跡としての価値を向上させるとともに、新たな魅力を創出し、市民に快適な憩いの場を提供することを目的とする。 ・平成11年度に策定された城山公園(堀之内地区)整備計画に基づき、整備に取り組んでいる。 ・平成21年度に城山公園(堀之内地区)第1期整備を完了し、平成29年度に松山城跡本丸跡の建造物を対象とした防災設備の更新を完了した。また、令和元年度に松山城跡を保存・整備・活用するための指針となる保存活用計画を策定した。							
対象・内容	・城山公園(史跡松山城跡)を対象とする。 ・文化庁や愛媛県教育委員会、整備検討委員会の指導を受けながら、城山公園(堀之内地区)の第2期整備工事を行う。							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	史跡松山城跡樹木管理計画策定業務委託料		32,256千円
予算(千円)	事業費計	84,849	118,306	164,939					
	国費・県費	38,295	58,881	80,376					
	市債	23,000	38,200	72,200					
	その他	23,056	20,681	11,819					
	一般財源	498	544	544					
決算(千円)	事業費計	33,011	50,683			主な取組内容【R4】	城山公園(堀之内地区)整備事業に伴う自治体管路工事		
	国費・県費	13,916	25,018						
	市債	12,300	8,100						
	その他		17,088						
	一般財源	6,795	477						
人役	正規職員	3.0	3.0	2.0		特記事項			
	その他								
	合計	3.0	3.0	2.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
成果指標	城山公園(堀之内地区)2期整備事業進捗率	目標	-	4.5	11	100	工事許可に係る文化庁との協議に時間を要し、工事開始を延期する必要が生じたため。	
		実績	-	1.2				
	累計で増	%	達成率	-	26.6%			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調						
	理由	令和4年度内に城山公園(堀之内地区)第2期整備工事を開始することができ、全体の工程としては概ね計画に沿って事業が進捗しているため。また、「松山城跡樹木管理計画」の素案を作成できたため。						
課題	・工事中、周囲の住環境に配慮する必要がある。 ・工事により低下しがちな利便性を可能な限り維持する必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	現行で大きな問題は生じておらず、今後の対策も計画しているため。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	公園計画・城山整備担当	連絡先	948-6497		
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	西村 直人	担当	相原 研吾	黒川 秀平	

1.事業概要【Plan】

事業名	城山公園史跡調査事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
52122							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する		-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成						
主な取組	公園緑地の整備	根拠法令	文化財保護法				
取組みの柱	歴史文化や自然を生かした公園の整備						
目的・背景	発掘調査等の成果により史跡松山城跡の文化的価値を高めること。平成11年度に策定された城山公園(堀之内地区)整備計画等に基づき、平成13年度から場内の史跡松山城跡の発掘調査等に取り組んでいる。						
対象・内容	城山公園(史跡松山城跡)を対象とする。 ・効率的な発掘調査及び報告書作成を行うため、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団に業務委託する。 ・有識者の指導を受けながら、整備に有意義な情報を得られるような発掘調査を行う。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	史跡松山城跡保存整備に伴う埋蔵文化財確認調査業務委託料		6,566
予算(千円)	事業費計	7,769	6,506	7,330					
	国費・県費	3,833	3,252	3,665					
	市債								
	その他								
	一般財源	3,936	3,254	3,665					
決算(千円)	事業費計	9,597	6,568			主な取組内容【R4】	松山城三之丸跡の発掘調査 過去の発掘調査成果の総括的報告書の作成		
	国費・県費	4,798	3,283						
	市債								
	その他								
	一般財源	4,799	3,285						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記事項			
	その他								
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	遺構確認件数	目標		3	4	126	200	近代以降の開発等により、予想以上に松山城跡の遺構が攪乱されており、1箇所あたりの遺構の確認に期間を要したため。	
		実績		3	2				
	現状維持	箇所	達成率	100.0%	50.0%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	一部の取組は期待した成果をあげられなかったが、全体としては概ね順調							
	理由	城山公園(堀之内地区)第2期整備を進めるための情報を概ね得ることができているため。また、調査成果の公表により、松山城跡の歴史や今後の整備の在り方について関心を高めることができているため。							
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	史跡内の整備である以上、発掘調査が必要であるため。		



令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	公園計画・城山整備担当	連絡先	948-6497		
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	西村 直人	担当	相原 研吾	黒川 秀平	

1.事業概要【Plan】

事業名	城山公園管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	3:指定管理	
52122							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する		-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成						
主な取組	公園緑地の整備	根拠法令	文化財保護法、都市公園法、松山市都市公園条例				
取組みの柱	歴史文化や自然を生かした公園の整備						
目的・背景	城山公園(堀之内地区)の適切な維持管理により快適な憩いの場を創出する。平成22年3月に城山公園(堀之内地区)の第1期整備が完了したこと等に伴い開始した。						
対象・内容	城山公園(史跡松山城跡)のうち、堀之内地区を対象とする。 ・堀之内地区の主にやすらぎ広場(3.25ha)、ふれあい広場(3.32ha)、さくら広場(0.84ha)、管理広場(1.36ha)を管理する。 ・株式会社レスパスと指定管理者協定を結び、維持管理(芝生管理業務、樹木管理業務、警備業務等)を実施している。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	城山公園(堀之内)指定管理等業務委託料		59,950
予算(千円)	事業費計	68,205	65,994	83,195					
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	68,205	65,994	83,195					
決算(千円)	事業費計	68,018	65,753			主な取組内容【R4】	城山公園(堀之内地区)の維持管理		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	68,018	65,753						
人役	正規職員	0.5	0.5	0.5		特記事項			
	その他								
	合計	0.5	0.5	0.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	公園利用届件数	目標	120	120	120	120	新型コロナウイルス感染対策の緩和により件数が回復したとみられる。		
		実績	77	112					
	現状維持	件数	達成率	64.2%	93.3%				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	城山公園が、多くの団体又は市民に利用され、市民に快適な憩いの場を提供できているため。							
課題	整備業務と管理業務の区分について、指定管理との分担を更に明確にする必要がある。			今後の方向性	一部見直し	左記の理由	第2期整備完了後の管理方法や経費を考慮する上での前提となるため。		



令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	総合公園管理担当	連絡先	923-9439	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	阿部 司	担当	合田 貴宣	

1.事業概要【Plan】

事業名	松山総合公園管理事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	1:直営	
52122								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する			-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成							
主な取組	公園緑地の整備		根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例				
取組みの柱	歴史文化や自然を生かした公園の整備							
目的・背景	松山総合公園の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。松山総合公園の開園に伴い、事業を開始した。							
対象・内容	松山総合公園 ・職員による花等の植栽や簡易な公園内施設の維持管理を実施。 ・施設の維持管理に伴う修繕工事の実施。 ・剪定等樹木管理業務を造園業者等に委託料を支出。 ・施設保全管理業務(警備・清掃・電気設備保安全管理など)を専門業者に委託料を支出。							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	植栽管理等公園維持管理業務委託料		42,054
予算(千円)	事業費計	60,582	57,332	57,138					
	国費・県費								
	市債								
	その他	607	553	868					
	一般財源	59,975	56,779	56,270					
決算(千円)	事業費計	60,101	59,771			主な取組内容【R4】	公園内施設の維持管理 花木の植栽 樹木の剪定		
	国費・県費								
	市債								
	その他	533	677						
	一般財源	59,568	59,094						
人役	正規職員	4.0	4.0	4.0		特記事項			
	その他	12.0	12.0	12.0					
	合計	16.0	16.0	16.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	公園内での瑕疵による事故発生数	目標	-	-	-	-	-	
		実績	0	0				
	現状維持	件数	達成率	-	-			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	概ね、目標通りの成果が得られたため。松山総合公園の適切な維持管理を行うことにより、市民に快適な憩いの場を提供できているため。						
課題	施設の著しい老朽化が進み、維持管理経費の増加が見込まれる。			今後の方向性	現行のまま継続		左記の理由	令和5年度に動物愛護施設の移転に伴い、管理棟の改修工事を実施する。施設の老朽化に伴う修繕工事を実施する。

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	山崎 洋一	担当	柳原 信也	大澤 憲司

1.事業概要【Plan】

事業名	公園整備安全安心対策事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
52123								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する			○	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成							
主な取組	公園緑地の整備		根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例				
取組みの柱	都市公園の適切な維持管理							
目的・背景	公園施設長寿命化計画に基づき、耐用年数を超えるもの、危険度判定調査により改善が必要とされた遊具を対象として、総合的に整備を行う。併せて、バリアフリー化や防災機能の向上を行い、より安全な公園維持管理を目的とする。平成25年度までは、都市公園における総合的な安全安心対策を計画し、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全に安心して利用できる都市公園の整備をしてきたが、多くの都市公園の老朽化が進む中で、財政上の理由などで、安全で快適な利用が確保できなくなっていることが問題となってきたため、都市公園の計画的な維持管理の取り組みや、ライフサイクルコスト削減のための長寿命化計画を策定し、遊具を中心に安全安心な公園の環境づくりを進めている。							
対象・内容	松山市が管理する都市公園 ・長寿命化計画に基づき、開設されてから30年以上経過している公園で、健全度調査等で改善が必要とされたり、耐用年数が超えている遊具を中心に改修を行っている。 (改修工事箇所) ①南味酒公園 ②土居田本村公園 ③六町公園 ④松尾公園 ⑤日尾公園							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	都市計画費	目	都市公園整備費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	南味酒公園改修工事請負費		13,970千円
予算(千円)	事業費計	45,900	44,800	56,100					
	国費・県費	22,550	22,400	27,950					
	市債	20,700	20,100	25,000					
	その他								
	一般財源	2,650	2,300	3,150					
決算(千円)	事業費計	45,758	39,801			主な取組内容【R4】	公園開設から概ね30年以上経過した都市公園を対象に、遊戯施設の更新を実施しています。令和4年度は、5公園(南味酒公園・土居田本村公園・六町公園・松尾公園・日尾公園)を更新した。		
	国費・県費	22,550	19,850						
	市債	20,700	17,800						
	その他								
	一般財源	2,508	2,151						
人役	正規職員	1.0	1.0	1.0		特記事項			
	その他								
	合計	1.0	1.0	1.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和8年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	公園施設長寿命化計画に基づく整備済公園数延長(累計)	目標		77	82	87	106	国費補助の内示率が100%であったため、目標通りの公園数を改修できた。
		実績		86	91			
		累計で増	個所	達成率	112.0%	111.0%		
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	目標通り実施できた。良好な都市空間の確保に寄与している。						
課題	現在のニーズに合った整備を行い、利用状況に応じて遊具数削減に取り組んでいく必要がある。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	遊具更新時に地元公園管理協会と協議しながら、遊具数削減に取り組んでいく。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	総務担当	連絡先	948-6519	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	渡瀬 彰	担当	立町 緑	

1.事業概要【Plan】

事業名	松山市公園管理協力連絡協議会運営補助金事業	事業性質	2:その他		事業区分	5:補助金・負担金	
52123							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画（実施計画）	総合計画（笑顔プログラム）	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する		-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成						
主な取組	公園緑地の整備	根拠法令	-				
取組みの柱	都市公園の適切な維持管理						
目的・背景	市民が安心して憩える公園緑地の維持管理に努め、快適な環境づくりを行う。公園管理協会間及び関係機関との連絡を図り、公園美化及び保全に協力することを目的とした「松山市公園管理協力連絡協議会」の発足に伴い開始。						
対象・内容	松山市公園管理協力連絡協議会 ・市内の公園管理協会を取りまとめる「松山市公園管理協力連絡協議会」に補助金を交付し、研修を実施する等、各公園の健全な発展を図るために活動していただく。						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園緑地総務費
事業費／財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度					
予算 (千円)	事業費計	700	700	700		主な経費 (千円) 【R4 決算】	-		-
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	700	700	700					
決算 (千円)	事業費計	0	0			主な取組 内容 【R4】			役員会や総会等、会議形式の開催ではなく、書面開催を行った。
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源								
人役	正規職員	1.5	1.5	1.5		特記 事項			
	その他	1.0	1.0	1.0					
	合計	2.5	2.5	2.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動 指標	適正な補助金の交付	目標	-	-	-	1件	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対面での会が開催出来なかった。		
		実績	-	-	-				
	現状維持	件数	達成率	-	-	-			
		目標							
		実績							
		達成率							
事業 評価	評価	その他							
	理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会議形式の開催ではなく、書面での開催となった。							
課題	新型コロナウイルス感染症等の対策のため、役員会、総会の開催時期・形態等を開催可否等を含め判断することが課題。			今後の 方向性	現行のまま継続	左記の 理由	各公園の健全な発展を図るために活動していただくため。		

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	山崎 洋一	担当	柳原 信也	大澤 憲司

1.事業概要【Plan】

事業名	公園緑地一般管理事業	事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	2:委託	
52123							
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する		-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成						
主な取組	公園緑地の整備	根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例、松山市緑の基本計画				
取組みの柱	都市公園の適切な維持管理						
目的・背景	既設公園の維持管理を実施することにより、市民に快適な憩いの場を創出する。公園の整備に伴い、事業を開始した。						
対象・内容	市内の都市公園342カ所 ・職員による公園遊具点検等公園の維持管理 ・公園管理協力会による公園の維持管理(委託先:松山市公園管理協力連絡協議会) ・委託業者による公園内樹木管理等(河野別府公園指定管理者:ふるさと北条ファンづくり応援団、その他管理業務等委託先:松山市シルバー人材センター外45業者)						

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	廃棄物収集運搬業務等公園維持管理業務委託料		132,148千円
予算(千円)	事業費計	256,080	258,261	276,949					
	国費・県費	2,400	2,100	3,000					
	市債			2,400					
	その他	2,455	2,539	2,609					
一般財源	251,225	253,622	268,940						
決算(千円)	事業費計	252,222	254,584			主な取組内容【R4】	都市公園の維持管理		
	国費・県費	1,899	2,325						
	市債								
	その他	2,656	2,364						
一般財源	247,667	249,895							
人役	正規職員	6.5	10.5	8.5		特記事項			
	その他	4.0	2.0	1.0					
	合計	10.5	12.5	9.5					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)
	目指す方向性	単位						
活動指標	公園内での瑕疵による事故発生数	目標	-	-	-	-	-	
		実績	0	0				
	現状維持	件数	達成率	-	-			
		目標						
		実績						
		達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。						
	理由	概ね、目標通りの成果が得られたため。都市公園の適切な維持管理を行うことにより、市民に快適な憩いの場を提供できているため。						
課題	管理公園数の増加により、今後、維持管理経費の増加が見込まれる。			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	利用状況に応じて既存遊具の設置数削減など、維持管理費の低減を行っていく。	

令和5年度 松山市事務事業シート（令和4年度実績分）

部局等名	都市整備部	課等名	公園緑地課	担当G	都市公園維持整備担当	連絡先	948-6497	
部長等名	白石 浩人	課等長名	川口 征英	リーダー	山崎 洋一	担当	東倉 一博	

1.事業概要【Plan】

事業名	空港周辺公園整備事業		事業性質	1-4:自治事務(義務規定あり)		事業区分	4:工事(工事に伴う設計委託含む)	
52123								
基本目標	緑の映える快適なまち【環境・都市】		各種計画該当	総合計画(実施計画)	総合計画(笑顔プログラム)	総合戦略	市長公約	
政策	特色ある都市空間を創出する			-	-	-	-	
施策	良好な都市空間の形成							
主な取組	公園緑地の整備		根拠法令	都市公園法、松山市都市公園条例				
取組みの柱	都市公園の適切な維持管理							
目的・背景	空港周辺の環境整備として、国土交通省の移転跡地を一時使用することで公園を開設し、空港周辺住民の安らぎ空間を提供するとともに、コミュニティの場として有効活用する。一般財団法人空港環境整備協会が、空港の円滑な運用を確保する観点から、空港周辺住民、地方公共団体等の理解を得るため、平成7年から助成を開始したことに伴い、事業を開始した。							
対象・内容	国土交通省が設置・管理している空港で、航空騒音障害地域として設定されている区域における騒音等軽減のための公園等の整備事業 1. 交付申請を前年度に一般財団法人 空港振興・環境整備支援機構に、空港港湾課を経由して空港周辺環境整備事業助成の要望書を提出。 2. 交付決定の承認が得られたかどうかは年度末に通知。 3. 事業実施は計画書に基づき、区域内の公園の老朽化した遊具や施設の改修を行う。							

2. 事業実施【Do】

		会計	一般会計	款	土木費	項	公園緑地費	目	公園管理費
事業費/財源		令和3年度	令和4年度	令和5年度		主な経費(千円)【R4決算】	南吉田第二公園改修工事請負費		4,743千円
予算(千円)	事業費計	5,000	5,000	5,000					
	国費・県費								
	市債								
	その他	4,000	4,000	4,000					
	一般財源	1,000	1,000	1,000					
決算(千円)	事業費計	4,356	4,743			主な取組内容【R4】	空港周辺に既存する公園の良好な環境整備 南吉田第2公園の公園施設更新(ベンチ・フェンス)		
	国費・県費								
	市債								
	その他	3,484	3,794						
	一般財源	872	949						
人役	正規職員	0.3	0.3	0.3		特記事項			
	その他								
	合計	0.3	0.3	0.3					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度(最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析(令和4年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	施設改修を実施した公園数	目標	-	-	-	-	-		
		実績	1	1					
	現状維持	箇所	達成率	-	-				
		目標							
		実績							
		達成率							
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	例年、国土交通省への要望どおりに改修等が実施できているため。良好な都市空間の確保に寄与している。							
課題	特になし			今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	空港周辺の環境整備に、今後も必要な事業である。		